

平成 1 7 年度 定期作況報告

(8 月 2 0 日現在)

北海道立畜産試験場

新得本場

気象概況

7月下旬：気温は平年比-0.3 で平年並であった。降水量は平年比 237%でかなり多かった。日照時間は平年比 66%でかなり少なかった。

8月上旬：気温は平年比+3.4 でかなり高かった。降水量は平年比 58%でやや少なかった。日照時間は平年比 174%でかなり多かった。

8月中旬：気温は平年比+2.9 でかなり高かった。降水量は平年比 87%で平年並であった。日照時間は平年比 85%で平年並であった。

以上本期間の気象は、期間を通じて平均すると気温はやや高く推移し、降水量、日照時間はほぼ平年並みである。

	7月下旬			8月上旬			8月中旬		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温 ()	19.3	19.6	0.3	22.4	19.0	3.4	20.4	17.5	2.9
最高気温 ()	24.7	24.2	0.5	26.6	23.0	3.6	24.4	21.7	2.7
最低気温 ()	16.0	16.2	0.2	18.5	15.7	2.8	17.0	14.3	2.7
降水量(mm)	97.5	41.2	56.4	47.5	81.8	34.3	41.0	47.4	6.4
降水日数(日)	6	5.1	0.9	4	5.1	1.1	7	4.3	2.7
日照時間(時間)	29.8	45.3	15.5	53.7	30.8	22.9	28.0	33.0	5.0

注1．各数値は旬の平均または合計。印は減を示す。

注2．平年値は前10か年の平均値。ただし、平成11年11月気象システムを更新移設したため、気温の平年値については新旧データから回帰式を作成し、旧システムでの平年値を補正して用いた。その他の項目は従来のシステムでの値をそのまま用いた。

：作況

1．牧草

(1) チモシー・アカクローバ混播(採草型)

作況： 2番草 並
3番草 不良

事由

2番草：収穫は、1番草の収穫が遅れた影響で平年より9日遅れの8月16日となった。乾物収量は、2年目草地在303 kg/10aで平年比は123、3年目草地在187 kg/10aで平年比は85であった。両草地在平均した乾物収量の平年比は104であるので、作況は平年並みである。

3番草：2番草の刈り取り後4日目なので再生草はまだ殆ど伸び始めておらず、草丈は観測されなかった。平年のチモシーの草丈は27~29cmであるので、目下の作況は不良と判断される。

調査項目	2年目草地				3年目草地				
	本年	平年	比較	同比	本年	平年	比較	同比	
2番草									
刈取月日(月・日)		8.16	8.7	9		8.16	8.7	9	
草丈(cm)	TY	90	82	8		73	81	8	
	RC	79	71	8		-	66	-	
生草収量(kg/10a)		2100	1371	729		1000	1143	143	
乾物収量(kg/10a) : 2番草		303	247	56	123	187	221	34	85
1～2番草通算		825	850	26	97	757	812	55	93
マメ科率(生草%)		24.3	45.9	21.6		0	11.1	11.1	
3番草									
草丈(cm)	TY	-	27			-	29		
	RC	-	21			-	19		

注1 . TYはチモシー「センボク」、RCはアカクローバ「サッポロ」の略。

注2 . 平年値は2年目草地および3年目草地ともに前7か年中、平成10年(豊)、平成12年(凶)を除いた5か年の平均値。

注3 . 印は減を示す。

2) オーチャードグラス・シロクローバ混播(放牧型)

作況 : 3番草 並
4番草 やや不良

事由

3番草 : オーチャードグラスの草丈は平年に比べて2～9cm低かった。乾物収量は、2年目草地が235 kg/10aで平年比は117、3年目草地が134 kg/10aで平年比は75であった。両草地を平均した乾物収量の平年比は96であるので、作況は平年並みである。

4番草 : オーチャードグラスの草丈は42～43cmで平年に比べて2～6cm低かった。以下の作況はやや不良と判断される。

調査項目	2年目草地				3年目草地				
	本年	平年	比較	同比	本年	平年	比較	同比	
3番草									
刈取月日(月・日)		7.29	7.30	1		7.29	7.30	1	
草丈(cm)	OG	66	68	2		54	63	9	
	WC	42	38	4		-	36	-	
生草収量(kg/10a)		1613	1336	277		743	1118	375	
乾物収量(kg/10a) : 3番草		235	201	34	117	134	179	45	75
1～3番草通算		616	704	88	88	448	609	161	74
マメ科率(生草%)		26.8	13.6	13.2		0	12.0	12.0	

4 番草

草丈 (cm)	OG	42	48	6	43	45	2
	WC	25	24	1	-	22	-

注1 . OG はオーチャードグラス「キタミドリ」、WC はシロクローバ「カリフォルニアラジノ」の略。

注2 . 平年値は、2年目草地は前7か年中、平成10年(豊)と平成12年(凶)を除いた5か年の平均値、3年目草地は前7か年中、平成11年(豊)、平成15年(凶)を除いた5か年の平均値。

注3 . 印は減を示す。

2 . とうもろこし

作況： 並

事由

抽糸期は平年より「ワセホマレ」が4日、「オーロラ82」が1日それぞれ遅れた。稈長、葉数は平年並みかやや下回っているが、抽糸期以降の気温はかなり高く経過しており、雌穂の登熟が順調に進んでいると予想される。以上から、目下の作況は平年並みである。

項目	ワセホマレ			オーロラ82		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
抽雄期(月日)	7.31	7.27	4	8.3	8.2	1
抽糸期(月日)	8.5	8.1	4	8.7	8.6	1
稈長 (cm)	193	188	5	201	217	16
葉数 (枚)	14.3	14.5	0.2	16.3	17.0	0.7

注1 . 平年値の「ワセホマレ」は前7か年中、平成16年(豊)、平成10年(凶)を除いた5か年の平均値。「オーロラ82」は前4か年の平均値。

注2 . 印は減を示す

滝川試験地

気象概況

7月下旬

気温は平年比 - 0.3 で平年並みであった。8日の夏日を記録した。降水量は平年比102%で平年並みであった。日照時間は平年比104%で平年並みであった。

8月上旬

気温は平年比 + 2.6 で極めて高かった。9日の夏日を記録した。降水量は平年比115%で平年並みであった。日照時間は平年比127%でやや多かった。

8月中旬

気温は平年比 + 3.2 で極めて高かった。1日の真夏日と8日の夏日を記録した。降水量は平年比32%で少なかった。日照時間は平年比133%で多かった。

以上本期間の気象は、8月上・中旬の高温、多照が特徴的であった。

	7月下旬			8月上旬			8月中旬		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温()	21.6	21.9	0.3	23.9	21.3	2.6	23.5	20.3	3.2
最高気温()	25.7	25.9	0.2	27.8	25.1	2.7	28.1	24.6	3.5
最低気温()	17.4	17.9	0.5	20.1	17.5	2.6	18.8	15.9	2.9
降水量(mm)	56	55	1	61	53	8	9	28	19
降水日数(日)	5	5	0	4	4	0	2	3	1
日照時間(時間)	44.6	43.0	1.6	51.4	40.4	11.0	62.7	47.3	15.4

注1．滝川地域気象観測所のA M e D A S観測値。

注2．日照時間は太陽電池式日照計(新型)による。

注3．平年値は前10か年の平均値。

注4．印は減を示す。

．作況

1．牧草

1) オーチャードグラス・アカクローバ混播(採草型)

作況：3番草 やや良

事由

3番草：7月下旬、8月上旬に平年並の降水量があったことにより生育は比較的順調であった。オーチャードグラスの草丈は平年より9cm高く、アカクローバの草丈は平年より4cm低かった。総じて作況はほぼ平年並みである。

調査項目	3年目草地			
	本年	平年	比較	
3番草				
草丈(cm)	OG	48	39	9
	RC	26	30	4

注1．OGはオーチャードグラス「キタミドリ」、RCはアカクローバ「サッポロ」の略である。

注2．平年値は、前7か年中、平成10年(豊)、平成12(凶)を除いた5か年の平均値。

注3．印は減または早を示す。

2) チモシー・アカクローバ混播(採草型)

作況：2番草 不良
3番草 やや良

事由

2番草：1番草刈り取り後、6月下旬から7月中旬の降水量が少なかったことにより圃

場は旱魃気味となり、生育は停滞した。チモシー、アカクローバの草丈は平年を大きく下回った。生草収量は平年の95%、乾物収量は平年の75%であった。作況は不良である。

3番草：草丈はチモシーが6cm、アカクローバが3cmそれぞれ高かった。目下の作況はやや良と判断される。

調査項目	3年目草地			
	本年	平年	比較	同比
2番草				
刈取月日(月日)	8. 4	8. 5	1	
草丈 (cm)	TY	52	67	15
	RC	35	54	19
生草収量(kg/10a)	1013	1070	57	95
乾物収量(kg/10a)	171	228	57	75
1～2番草通算	665	845	180	79
マメ科率(乾物%)	19.9	15.1	4.8	
3番草				
草丈 (cm)	TY	26	20	6
	RC	20	17	3

注1．TYはチモシー「センポク」、RCはアカクローバ「サッポロ」の略

注2．平年値は、前7か年中、平成10年(豊)、平成12(凶)を除いた5か年の平均値。

注3．印は減または早を示す。

3) オーチャードグラス・シロクローバ混播(放牧型)

作況： 4番草 やや良

事由

4番草：7月下旬および8月上旬に平年並みの降水量があったことにより生育は順調であった。オーチャードグラス、シロクローバの草丈は平年並みであった。生草収量は平年の73%であったが乾物率が高く、乾物収量は平年の106%であった。作況はやや良である。

調査項目	3年目草地			
	本年	平年	比較	同比
4番草				
刈取月日(月・日)	8.17	8.20	3	
草丈 (cm)	OG	46	47	1
	WC	25	23	2
生草収量(kg/10a)	591	805	214	73

乾物収量(kg/10a)	149	141	8	106
1～4番草通算	595	725	130	82
マメ科率(乾物%)	7.6	8.8	1.2	

注1 . OGはオーチャードグラス「キタミドリ」、WCはシロクローバ「カリフォルニアラジノ」の略である。

注2 . 平年値は、前7か年中、平成10年(豊)、平成12(凶)を除いた5か年の平均値。

注3 . 印は減または早を示す。

2 . とうもろこし

作況: 並

事由

8月上旬から中旬の好天により出芽以来遅れていた生育はほぼ回復した。稈長、葉数はほぼ平年並みであった。抽雄期は平年並み、抽糸期は1日早かった。作況は平年並みである。

項目	本年	平年	比較
抽雄期(月日)	8.8	8.8	0
抽糸期(月日)	8.10	8.11	1
稈長(cm)	247	249	2
葉数(枚)	17.8	18.0	0.2

注1 . 平年値は、前4か年の平均値。

注2 . 印は減または早を示す

注3 . 供試品種は「3845」